



第一中学校 第3学年通信
令和5年 6月26日(月)
No.8



市中総体 3年生大健闘！！

今年度も、各大会会場で熱い戦いが繰り広げられました。3日目には4年ぶりに一般応援も行われ、普段一緒に生活している仲間の新たな一面に感動した生徒も多かったようです。

県大会出場を決めた部員，これからコンクールや学文会への準備が始まる生徒たち，それぞれの場所で大いに輝き，燦めくことを期待しています☆頑張れ，一中生！！



(中総体後に書いた作文を抜粋で掲載します。)

○部活中に失敗して落ち込んだり仲間とたまにうまくやれなかつたりして「やめたい」と思うことがよくありました。しかし，そんな私の周りにも，失敗したときにアドバイスをくれる先輩，困ったときに声を掛けてくれる後輩がいました。中総体で負けていざ引退となると，あんなにやめたいと思っていた私でしたが，もうこの後輩たちと皆で部活をすることがないんだと思うと，とても寂しい気持ちになりました。

○私は県大会にはいきませんが，県大会に行く人には私の分まで頑張ってもらいたいです。部活では，タイムだけでなく人間性という面でも先生方に指導していただいたので，引退してもそれを忘れずにいたいです。

○約2年と2か月，この中総体のために仲間と切磋琢磨しながら練習を積み重ねてきました。記録が伸び悩み，焦ることが度々ありましたが，タイム測定で自己ベストが出たときや，今年の選手発表で名前を呼んでいただいたときに，今までの努力が報われたと思いました。

○部活をやったことは，目標を自分で諦めたり無理だと思い込まない限り，いずれチャンスはやってくるということです。でも，それをつかむためには，いつも練習したり作戦を考えたり力を付けたりする努力が必要だと思います。自分で何もしなかったら，チャンスがきても何もつかめません。自分がやろうと思ったことは，最後まで諦めず努力し続けることが大切だと感じました。

○この3年間の部活の中で「やらなくて後悔したこと」があったので，これからは「やらずに後悔するよりもやって後悔した方がいい」の精神で，「やってみたいな」「やってみようかな」と思ったらまず行動してみるようにして，後悔の残らない生活が送れるように努力していきたいです。

○今回の大会で改めてスポーツマンシップの大切さを感じたし，将来生かせることをたくさん学べました。今は悔しくて悔しすぎる気持ちだけが心の中にありますが，このメンバーと一緒にプレーできたこと，この3年生のメンバーと3年間一緒に同じ目標を追いかけてこれたことは，本当に人生の財産だと思います。部活に入り，様々な人と関わり，チームプレーの楽しさを学べて，本当に良かったです！3年間応援してくれた家族・顧問の先生・友達に感謝の気持ちでいっぱいです！！

○私たちが引退する前に，後輩たちに自分の技術や基本を全て教えて，もっと上にいけるようにサポートしていきたいです。

○約2年間，先輩方，同学年の人，そして後輩と練習を共に行うことができた日々がとても楽しかったです。まだ引退はしませんが，残りの期間で自分には何ができるのか，何をすべきなのか，生活面も含めて考えながら行動していきたいです。

- 個人的には、新人戦よりも成長したと感じました。それでも一番成長したと思うのはメンタルです。今までだったら絶対に心が折れていたり諦めていたりした場面でも、負けて県大会に行くことができなかった友達やチームの分まで頑張ろうと決めていたので、最後までやりきることができました。県大会では期待に応えられるように頑張りたいと思います！！
- この3年間、送迎やごはんを作ってくれたお母さんには感謝してもしきれません。早いときは朝4時に起きてごはんを作ったり背番号を付けてくれたりしたお母さんに、優勝したところを見せたかったです。
- 3年間家族に支えてもらったので、少しずつ恩返しできるように毎日感謝しながら生活していきたいと思います。
- 私が心に残っていることは2つあります。一つ目は、激励会のことです。激励会では、学芸部や応援団の人たちが中心となって応援（エール）を送りました。運動部の人たちが少しでも良い結果を残せるように、全員が一丸となったのではないかと思います。二つ目は、中総体の横断幕を作ったことです。3年生の中で「獅子奮迅」という言葉を決め、協力して横断幕を作りました。短期間で作るのは大変でしたが、とても良い思い出になりました。
- 一般応援でバスケットボールの試合を見て、私も頑張ろうという気持ちになりました。中総体で運動部から勇気をもらった恩返しとして、文化部も学習文化発表会で頑張りたいと思いました。ポンポンを持っての応援、とても楽しかったです。
- 試合では、数々のドラマと歓喜の音があふれていて、この場でバスケットボールの一般応援ができて本当に良かったと感じた1日でした。あの日に得た体験を今後の学校生活に生かしていきたいと思います。県大会に進む生徒は全力で頑張る、惜しくも敗退してしまった生徒は今までの頑張りを精一杯ほめてあげてください。本当にお疲れ様でした！
- 吹奏楽部として、中総体数日前から野球部一人一人の応援歌を練習していました。部員が頑張っている姿は、4階の教室からも見ていて分かりました。練習でも手を抜くことなく、汗を流し声を出している姿を見ていて、選手に届くような曲に仕上げるために頑張ろう！と思いました。選手の名前が書かれているカードを作る等、全員で試合を盛り上げられるようにずっと準備を進めてきました。一般応援前日からずっとドキドキしっぱなしで、決勝にいくと知ったときは本当にうれしかったです。
- 今回の野球応援で、スポーツには勝ち負けがあるが、それが全てではないということが分かりました。また、普段学級で一緒に過ごしている同じ学年の仲間が本気になって頑張っている姿を見て、その人への尊敬の気持ちが深まったり、私たちも頑張らなきゃと思ったりしました。負けてしまっても、頑張っている姿から勇気やパワーをもらいました。

合唱コンクール強化期間スタート

中間テストも終わり、21日から合唱コンクールの強化期間が始まりました。放課後の時間等を使って各クラスの合唱に磨きをかけていきますが、どのクラスも昨年度とはまた異なった真剣な雰囲気です。

「校内合唱コンクール【一次案内】」はご家庭に配布済みですが、今年度はコロナ禍前の開催方法で実施することができるようになりました。保護者の皆様の参観につきましては、後日詳細をお知らせしますが、1日開催となりますので、生徒のお弁当の準備をお願いいたします。

